

	学校教育目標	思いやりのある子ども 進んで学ぶ子ども たくましい子ども
	令和6年9月6日（金）発行	

2学期の学校経営方針

夏休み期間中、大きな事故やケガがなく、2学期を迎えることができたことをうれしく思います。これも、おうちの方々のおかげです。ありがとうございました。2学期がはじまって、台風に伴う大雨で被害が起きないか心配しました。幸い本校では、大きな被害はなく、臨時休校等の措置はありませんでしたが、これからも他人事とは思わず、自然災害については十分注意し、日々の教育活動を推進していきます。ご理解とご協力よろしくお願いいたします。

2学期は以下のことを重点に取り組みます。

1. 子どもの命を守ることを1番に考えた指導
2. 確かな学力をつける指導
3. 体育館改修工事に伴う様々な課題を考慮した教育課程の推進
4. 「学校・教師が担う業務に係る3分類に基づいた」コンパクトでインパクトのある取組

上記の2学期の方針をうけて、始業式では子ども達に次のようなことを話しました。

『ペップトークで笑顔の輪を広げ、力をつけよう』のスローガンのもと、3つのことをがんばってほしいです。

1つ目は、先ほども話した「人と人とのつながり」です。学校は、仲間と一緒に高まる場所です。そのために、大切にしたいのは、相手を大切にした言葉づかいです。スローガンにもある「ペップトーク」を意識した言葉づかいをしていきましょう。

2つ目は、「感謝」の気持ちです。先日、地域の方からお手紙をいただきました。「地域のお祭りに招待され、6年生の子から、見守り隊に対する感謝のメッセージをもらい、心が温かくなりました。これからも見守りを続けていきたいです。」という内容でした。校長先生もうれしい気持ちになりました。私たちは多くの人の支えがあって生きています。それを日々表すことができるのは「あいさつ」です。おうちの方や先生方、友達どうしの「あいさつ」だけでなく、見守りの方々、体育館工事関係の方々、学校にいらっしゃるお客様。これらの人にも、みなさんはとてもお世話になっています。「感謝の気持ち」をこめて「おはようございます」「こんにちは」「いつもありがとうございます」と言えるようになりましょう。

3つ目は、「工夫」です。2学期からは、体育館が工事で使用できません。様々な制限がある中での学習になります。「力」をつけるために、工夫が必要です。6年生は、最後の市内球技大会です。ぜひ力を発揮してほしいのですが、練習を効果的に行うために工夫が必要です。10月の学習発表会は「キャラホール」で行いますが、工夫が必要です。日々の授業も同じです。「工夫」することで、更に力をつけることができるはずです。

2学期重点とする3つのキーワード

言葉づかい・感謝の気持ちをこめたあいさつ・工夫

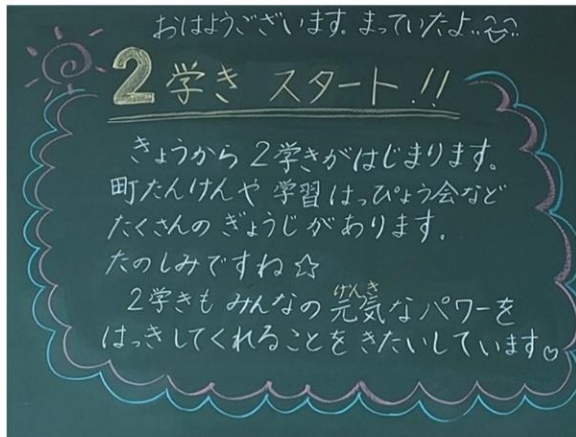
8月の見前小学校



ALTの先生の紹介



はじめまして。
私は、キャサリン・ノザワ・
エリザバスです。
一緒に英語を楽しみましょう。
よろしくお願いします。



夏休みの頑張り！
力作ぞろいの**作品展**



シェイクアウト訓練

9月1日の防災の日に合わせて、地震が発生した時に身を守るための行動を確認する訓練を行いました。「大切な命を守るための1分間」と言われています。訓練が始まると、素早く一斉に机の下にもぐって1分間、頭を守りました。



球技大会練習

↓6年生、ひたおきに練習に取り組んでいます。



体育館改修工事にもなって駐車スペースがなくなり、ご迷惑をおかけしております。

工事期間中は大型車両も出入りし危険ですので、緊急時以外の車両の乗り入れはご遠慮ください。

よろしくお願いいたします。



体育館改修工事が進んでいます。

← 校舎からの渡り廊下が……

5年生区界野外活動の様子をホームページに掲載中です。→

